

被災地に寄り添ったいっそうの支援と 荒川区政で福祉防災のまちづくりを



代表質問を行う横山区議

質問では、最初に東日本大震災について立場の違いを超えて、被災者のみなさんに寄り添った血の通った救援と復興を第一の課題として取り組むことを呼びかけました。いま区内には、町屋6丁目の都営住宅などに避難入居している方が多くおられます。避難されて来ている方々は「家が流されて戻れない」「帰りたいが帰郷しても仕事もない...」「東京に永住する決意」を固めている方もいます。慣れない東

改選後初めての区議会が開かれています。横山幸次区議が行った代表質問の内容を順次お知らせします。

共産党区議団が補正予算の増額修正案

今回の補正予算では、家具転倒防止支援など実現しましたが、放射能測定や節電対策など緊急対策が必要なため提案。総額は11億円程度

- 放射線測定器購入 5台 200万円
- 小中学校、保育園、幼稚園、特養ホームなどへ太陽光発電システム設置 10億円
- LED電球購入補助 5000万円

京でのくらしであり、状況、要望を直接聞いて支援することを区に求めました。同時に荒川区も被災地です。大事なことは、福祉防災のまちづくりです。震度5弱で起こった全てのことを検証し切迫する首都直下地震に生かすことができれば、住民の命を守る大きな力になります。その立場から、建物の被害状況の調査と分析、区職員の初動体制や避難所の運

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

428

2011年6月26日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

緊急学習会 一放射線の影響と対策一

福島原発災害の危機

7月6日(水) 午後7時~8時30分
サンパール荒川 5階会議室

講師 野口邦和さん
日本大学歯学部 環境放射線学、放射線防護学

ぜひご参加下さい...

営、学校・保育園・学童クラブ・地域包括支援センターやデイサービスなど介護事業所の当日の安全確保などについての検証し、地域防災計画見直しとともに緊急対策に生かすことを求めました。

今年の夏は、電力不足が心配されています。すでに計画停電も経験しましたが、この夏をどう乗り切るか大きな問題です。やはり、原発からの撤退、自然エネルギー導入、浪費型の社会構造を変えるなど新しい社会システムの構築に向けた第一歩の夏にしたいものです。さらに、省エネ型の機器の導入も一つの方法です。いま注目され普及がはじまっているのが少し高価ですがLED(発光ダイオード)電球です。私も商店街支援の一環として装飾灯をLED電球に取り替える補助を区に求めてきました。現在、都の補助ですが6商店街(町屋地域は2)が申



尾竹橋通りの街路灯はどうなるのかな?

省エネに一役...商店街装飾灯にLED電球導入...
家庭への普及に補助金を出す区も増えています

申請中とのこと。葛飾区では、個人宅のLED電球5千円以上買うと補助が出る制度が実施されるようです。荒川区でも実施を求めています。と考えています。(横山幸次)

裏面 放射線測定、国保料値上げ、石巻へボランティア

定例法律相談

7月4日(月)
午後6時~8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

東京都が行った放射線量測定で 荒川区の結果は…



測定場面（左）と
区内の測定場所（右）



東京都は6月15日から一週間で、都内100カ所（4kmメッシュ）で空間放射線量の測定を実施しています。16日には荒川区でも一ヶ所で測定が行なわれました。比較すると少し高い数値ですが、一時間あたりの基準0.11マイクロシーベルトからすると健康に影響を与えるものではないと考えます。大気中もほぼ事故前と同じ状態になっているようです。

しかし福島原発事故は、収束

の見通しすらたまたま今後、大気中への放射能漏れが絶対に起こらない保障はありません。モニタリングポストの増設とともに、自治体独自の測定が必要ですが、区は独自測定を拒否しました。引き続き区民のみなさんと実現に向けて取り組みます。

実施方法

測定日時 6月16日木曜日 午前11時30分～11時40分
 測定場所 荒川公園児童遊園コーナー
 測定者 東京都健康安全研究センター職員
 測定機器 アロカTCS166（シンチレーション式サーベイメータ）
 測定方法 1回30秒の測定を5回繰り返し、平均値を算出
 放射線量測定結果
 地上1m・・・0.08μGy/h（マイクログレイ/時間）
 地表面（地上5cm）・・・0.10μGy/h（マイクログレイ/時間）
 大気中の放射線量1グレイは1シーベルトに換算できます。

		測定場所	地上1m	地上5cm	測定日
豊島区	東池袋四丁目	日之出町公園	0.06	0.07	6月15日
文京区	大塚三丁目	文京スポーツセンター自由広場	0.07	0.09	6月15日
荒川区	荒川二丁目	荒川公園児童遊園コーナー	0.08	0.1	6月16日
中央区	築地七丁目	あかつき公園	0.06	0.06	6月16日
台東区	今戸一丁目	隅田公園（山谷堀広場）	0.09	0.11	6月16日
足立区	千住5-20（地先）	荒川右岸 虹の広場	0.12	0.13	6月16日
足立区	舎人公園一丁目	都立舎人公園	0.12	0.13	6月16日
葛飾区	堀切一丁目	南堀切保育園	0.06	0.06	6月17日
江東区	有明二丁目	区立有明中学校	0.09	0.1	6月18日
江東区	東陽三丁目	区立東陽小学校	0.06	0.08	6月18日

国際基準

年間1mシーベルト ÷ 365 ÷ 24 = 0.11
 マイクロシーベルト
 今回の測定は、ほぼその水準。

共産党区議団…石巻ボランティア記



石巻市は、死者約3000人行方不明も2800人、平野部のほとんどと市域の13.2%が津波で浸水など最大の被害…

救援物資（ジャガイモ、キャベツ、トイレトーパー、ハエ取り紙など）をトラックに積み替えて、黄金浜地域で配布

翌日『ヤマトミ食品工場』1階の事務所やトイレの泥出し作業。あらゆる大切なことが泥の中に。泥出しをやりきって帰路に。（ボランティア隊の報告から）



17～18日、荒川区の共産党事務所から2台のワゴン車に救援物資と3人の区議会議員を含むボランティア7人で石巻市に。



国保料の大幅値上げ… 区の窓口にお問い合わせ殺到！

6月20日には窓口・電話の問合せが約200件。抗議の電話を入れた方、区の担当者に「後ほど電話をいたします」と言われてかかってきたのは4時間後だったとのこと。ひたすらお詫びをする職員のみなさんもたいへんです。

総額2億円もの値上げです。控除が反映されなくなると年間保険料21万円が43万円になった方もいます。くらしを直撃です。質問では、区独自の負担軽減措置をあらためて求めました。



混雑している国保課の窓口（6月21日午前11時）